令和9年度県立高等学校組織編制計画について

1　新設

第3期県立高校将来構想第2次実施計画に基づき、中部地区において、新たに宮城県広瀬ideal高等学校を設置します。

新設校では、急激に変化する社会の中で多様化している生徒の興味・関心や進路希望に対応するため、また、学校生活や学習に困難さを抱える生徒を含む、多様な入学動機や学習歴を持つ生徒の学び直し等の課題に対応するため、学習面、情動面双方で個別最適化の視点を重視し、個に応じた多様な学びを提供するとともに、学習者中心の支援を行います。これにより、生徒の自律的な学びを実現し、自己の特性を生かしながら社会と調和して行動する、社会的に自立できる力を育成します。

（中部地区）

【令和8年度】		【令和9年度】
宮城広瀬高等学校 普通科　6学級（240人）	→	広瀬ideal（アイデアル）高等学校 普通科　定員200人

2　再編統合

第3期県立高校将来構想第2次実施計画に基づき、大崎地区において、新たに宮城県大崎創成高等学校を設置します。

新設校では、食をテーマとする専門教育や各教科間の連携・協働による、地域資源を利活用した地域ブランドの創出や魅力化などの特色ある取組をとおして、課題設定から解決まで主体的に取り組む力を身に付け、社会的・職業的自立に必要な能力を養うとともに、生徒の多様な個性の伸長を図り、地域の活性化に貢献する人材を育成します。

（大崎地区）

【令和8年度】		【令和9年度】
松山高等学校 普通科　1学級（40人） 家政科　1学級（40人） 鹿島台商業高等学校 商業科　2学級（80人） 南郷高等学校 普通科　1学級（40人） 産業技術科　1学級（40人）	→	大崎創成高等学校 （仮称）アグリ・フード・ビジネス科 定員160人

令和9年度県立高等学校組織編制計画について

3　学級減の措置

中学校卒業者数の減少に基づき、次の学校において、第1学年の学級数を1学級減とします。

（中部地区）

【令和8年度】

工業高等学校
- 機械科　2学級（80人）
- 電子機械科　1学級（40人）
- 電気科　2学級（80人）
- 情報技術科　1学級（40人）
- 化学工業科　1学級（40人）
- インテリア科　1学級（40人）

→

【令和9年度】

工業高等学校
- 機械科　2学級（80人）
- 電子機械科　1学級（40人）
- 電気科　1学級（40人）
- 情報技術科　1学級（40人）
- 化学工業科　1学級（40人）
- インテリア科　1学級（40人）

（石巻地区）

【令和8年度】

石巻高等学校
- 普通科　6学級（240人）

→

【令和9年度】

石巻高等学校
- 普通科　5学級（200人）

4　学科改編

本県の普通科改革の一環として、普通科から地域社会に関する学科に改編し、生徒や地域の実情に応じた魅力ある教育を実現させていきます。地域課題の解決を目指し、地域の関係機関と連携した探究的な学びをとおし、地域への思いと地域活性化の熱意をもった人材を育成していきます。

（大崎地区）

【令和8年度】

中新田高等学校
- 普通科　3学級（120人）

→

【令和9年度】

中新田高等学校
- （仮称）未来創造科　3学級（120人）

5　その他

来年度公表予定の令和10年度県立高等学校組織編制計画について、中学生の進路選択への影響を配慮し、学科改編が生じる学校について予めお知らせします。

（南部地区）

【令和9年度】

白石工業高等学校
- 設備工業科　1学級（40人）

→

【令和10年度】

白石工業高等学校
- （仮称）社会基盤エンジニアリング科　1学級（40人）

※従来の設備工業の学びに、土木の学びを加えて、令和10年度より新たな学科に改編するものです。